

かざぐるま

みやこ町立勝山中学校

PTA 新聞 第60号

令和6年3月7日

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

3年間の成長を見届けることができ、私自身はとても嬉しく思います。しかし卒業したら関係が終わるわけではありません。この3年間はコロナなど困難や世の中の変化が激しかったけど、みんな乗り越えることができました。これからも皆さんは自分一人ではありません。困ったことがあったら家族や友達また勝山中学校の先生を頼ってください。

自分の人生の主人公は自分自身です。自分が信じた道を迷わずに進んでください。

3年学年主任 勝見 勝子

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

会長 福森 太一郎

保護者の皆様におかれましては、お子様が誕生してからの15年間本当にお疲れ様でした。

無事にこの勝山中学校を巣立ち、卒業生の皆さんは春から新たな環境の中で様々な経験を積んでいくことなのでしょう。中学で学んだことを活かし、自分に必要なものは自分でみつけ、これからの道を進んで行ってください。時に悩むこともありますが、お互いを思いやり助け合えるような素敵な友人をたくさん作ってください。そして、この地にたくさんの仲間や家族、地域の皆様がいることを忘れないでください。皆さんの未来に幸多かれと心から祈っております。



それぞれの新しいステージで

頑張ってください！

応援しています！

卒業おめでとうございます。

私からみなさんに伝えたいことは一つです。「常に感謝の気持ちを忘れないでください」これまで出会った先生方、先輩、友達、そして、なによりも感謝をするのは、ここまで育ててくれたご家族です。

感謝を伝えたい人にはぜひ、言葉にして伝えるようにしてください。

みなさんは、一人ではありません。心から応援してくれる人たちがいることをこれからも忘れないでください。

若竹2担任 中村 葵

数学では、三角形の「重心」「外心」「垂心」「内心」「傍心」をまとめて「五心」といいます。日頃、何気なく過ごす中でも「五心」は存在します。それは、「素直な心」「反省の心」「謙譲の心」「奉仕の心」「感謝の心」の5つです。

日頃の五心を大切に、これからを今まで以上に有意義なものにしてください。

ご卒業、おめでとうございます。

成田 一平

卒業おめでとうございます。

中学校生活三年間を振り返ると、入学式、初めての定期考査、体育発表会、文化発表会、修学旅行、クラスマッチ...そして、卒業式。いろいろなことがあったし、そこにはいろいろな気持ちがあったのではないのでしょうか。経験したこと・していくことが人生となり糧となります。みなさん、大きくなりました。これからも自分らしく人生を歩んでください。今を生きろ。

人生なるようになる♪

3年1組担任 進 眞実

卒業おめでとうございます。

入学式からみんなと一緒に過ごしてきたこの3年間は、うれしいことも苦しいこともたくさんありましたが、とても充実した日々でした。みなさんもたくさんの経験をして成長できたことと思います。これから先もたくさんの出会いや経験があると思います。この縁を大切にしてください。最後に「為せば成る、為さねば成らぬ何事も」。これからの活躍を期待しています。

3年2組担任 台場 圭佑

卒業おめでとうございます。

みなさんは義務教育を無事に終えました。保護者の方々に感謝をしてください。

令和6年は、石川県で起きた地震のニュースで始まりしました。その中で、救助をしている人、支援や復旧をしている人、ボランティアをしている人など、困っている人や心を痛めている人に寄り添う姿が多く見られています。

どれだけ技術が進歩しようとも、人と人の繋がりは無くてはならないものです。皆さんにも困っている人や心を痛めている人に寄り添える社会の一員になってもらいたいです。

若竹1担任 古賀 芳和

ご卒業おめでとうございます。

皆さんと過ごした日々は、とても楽しく温かい時間となりました。これから皆さんが歩いていく人生には、たくさんの選択が待っています。迷ったときは、どうか失敗を恐れず、自分を信じて突き進んでください。素直で優しい心をもっている皆さんなら、大丈夫です。

これからの輝かしい活躍を期待しています。

川端 夕貴

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

校長 明石 哲朗

まだ、あどけなさの残る入学式での姿から、本当にあっという間の三年間だったと思います。友とともに学び、活動したこの学び舎での生活は、みなさんの人生の貴重な1ページになったことでしょう。

みなさんの中学校生活は、コロナ禍の影響を受け、決して満足のいくものではなかったかもしれません。体育大会、文化祭がそれぞれ、体育発表会、文化発表会と名前を替え、規模を大幅に縮小したものとなりました。しかし、関西への修学旅行を3年ぶりに復活することができたことはとても嬉しいことでした。いろいろな制限がある中で、これまでみなさんが最上級生として、学校生活に一生懸命に取り組み、下級生たちのお手本となってくれたことに感謝します。

君達の新しい旅立ちに際し、メッセージを贈ります。ミスターチルドレンの「終わりなき旅」という曲の2番の歌詞にすばらしいフレーズがあります。

♪「難しく考え出すと結局全てが嫌になって、そっとそっと逃げだしたくなるけど、高ければ高い壁の方が、登った時、気持ちいいもんな。まだ限界だなんて認めちゃいないさ。」♪

自分の限界を自分で決めるのではなく、ぜひ挑戦し続けてほしいと願っています。卒業生47名一人ひとりが、目標を達成するために、また夢を実現するために、「最後まであきらめない心」を持って、「将来の夢」をしっかりとつかみ取ってほしいと心より願っています。

さあ、大きな感動と誇りを胸に、母校「勝山中学校」を巣立ってください。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

これまで、本校の教育に暖かいご理解とご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。

第77期卒業生のみなさんの今後益々のご活躍とご健勝を祈念いたします。

3年生

クラスマッチ

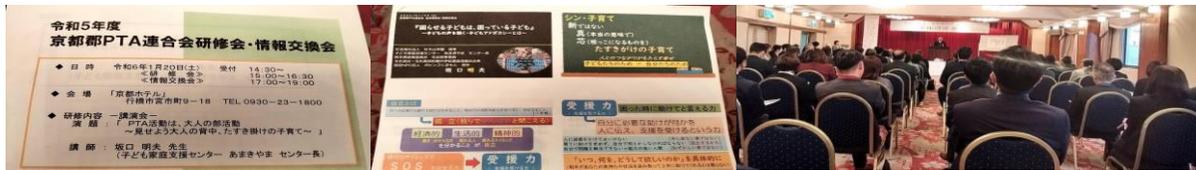


12月18日に3年生は、クラスマッチが行われました。中学校生活最後のクラスマッチ。ソフトボール、バレーボール共に白熱した試合になったようです。1・2年生のクラスマッチは3月に行われる予定です。



PTA活動報告1 令和5年度 京都府PTA連合研修会・情報交換会

1月20日(土)に京都ホテルにて行なわれました。子ども家庭支援センターのセンター長である坂口明夫先生が『困らせる子どもは、困っている子ども～子どもの声を聴く・子どもアドボカシーとは～』と題して講演をされました。勝山中学校からは、PTA会長福森さんと明石校長先生が参加されました。アドボカシーとは、「声を上げる」という意味で活用されています。



PTA活動報告2 母親委員会研修会

みやこ町立久保小学校にて行なわれました。内田産婦人科医院の院長である内田克彦先生が講演をされました。勝山中学校からは、母親代表永田さんと副代表木戸さんが参加されました。

PTA活動報告3 福岡県PTA連合会「まなびのひろば」第3回 時を刻む学びと交流

2月23日(金)にパピヨン24ガスホールにて開催されました。始めに“新”家庭教育宣言実践報告会(3校)があり、その後お笑いコンビTIMゴルフ松本さんによる基調講演『命の授業』が行われました。勝山中学校からは、明石校長先生と中野教頭先生が参加されました。
中野教頭先生の感想：一番印象に残ったことは「言葉は言霊」という言葉です。自分の口から発する言葉には今まで以上に気を付けようと考えました。



専門委員会 1年間の活動を振り返って

母親代表(母親委員長) 永田 祐子

母親代表を1年間させていただきました永田です。学校行事の際には皆様のご協力をいただきましてありがとうございました。役員をさせていただいたことで、先生方や保護者の皆様との交流も深めることができ、嬉しく思っております。本当にありがとうございました。

生徒指導委員長 水本 有希

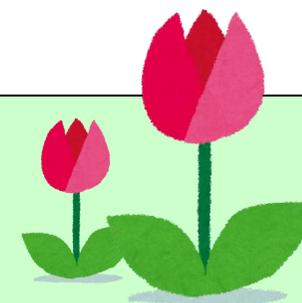
生徒指導委員会の今年度の活動として、春の体育発表会の巡回を行いました。また、保護者の皆様には「愛の声かけ運動」にご協力頂き、ありがとうございました。どの活動においても、先生方や保護者の皆様のご協力のおかげで、この1年間の活動を無事に終えることができました。心よりありがとうございました。

広報研修委員長 川津 静江

広報研修委員長を1年間させて頂きました川津です。1年間を通して、役員をさせて頂きまして、学校や役員の方、保護者の皆さまと深く交流できましたことに深く感謝いたします。また、PTA新聞かがやきを読んでいただきましてありがとうございました。

来年度の活動もご理解とご協力をお願いします！

来年度の行事予定



- 4月 8日(月) 1学期 始業式
- 4月10日(水) 第78回入学式
- 4月11日(木) 生徒会入会式・対面式
- 4月16日(火) PTA評議員会【19:00～】
専門員会(委員長・理事決定)【19:30～】
- 4月16日～19日 家庭訪問(小学校区で日にちが決まっています)
- 4月20日(土) 土曜授業(授業参観)【午前】
PTA総会【午後】

※来年度(令和6年度)の4月の行事予定です。現時点(3月6日現在)の予定ですので、状況により変更することがあります。ご了承ください。

